

「希望の虹プロジェクト」・「NHK」・「全国の自治体」の協働による 「がん撲滅キャンペーン2025」への参加について

日本人の2人に1人が何らかの**がん**に罹患するといわれており、死因の1位にもなっています。
がんの予防には、「生活習慣の改善」が重要とされ、その対策には、「がん検診の受診」と「がんを
発見した場合の早期治療」が大切といわれています。

当市では、昨年度に引き続き、「希望の虹プロジェクト」・「NHK」・「全国の自治体」の協働によ
る**がん撲滅キャンペーン**に参加し、肺がん検診の受診率向上を目指します。

1 概要

「希望の虹プロジェクト」・「NHK」・「全国の自治体」の協働による取組は、がん検診の重要性
は理解しつつも、仕事で忙しい等の理由から検診を受診しない状況（認識と行動のタイムラグ）を
改善するため、住民がNHKの番組を見てがんに対する関心が高まったタイミングで、自治体から、
がん検診の案内を送付し、受診行動につなげるための全国規模のプロジェクトです。

【役割分担】

希望の虹プロジェクト（静岡社会健康医学大学院大学内に事務局）

- ・静岡社会健康医学大学院大学の溝田友里准教授が中心となって、がん検診の受診を勧奨する
事業を企画・運営する。

NHK（番組での情報発信）

- ・「あしたが変わるトリセツショー」等の番組において、大学教授等ががん検診や精密検査の受
診の重要性を説明し、住民の行動変容を促す。

全国の自治体（事業への参加を表明）

- ・NHK番組放送後に、住民宛に希望の虹プロジェクトが作成した検診の受診案内を送付する。

2 当市の取組予定

9月中旬	NHK総合 あしたが変わるトリセツショー 「がん対策のトリセツ2」の視聴を勧奨 放送予定：令和7年9月18日（木） 19：30～ テ ー マ：肺がん検診
9月26日（金）	対象者に送付する健診通知に、希望の虹プロ ジェクト作成の受診勧奨リーフレットを同封 （約10,000通）
10月21日（火）～ 12月15日（月）	健康診査・がん検診（肺がん検診含む）を実施
健診終了後	全体の受診率等の情報を受けて市の健診の効 果検証を行い、今後の取組に反映



※トリセツショー2025（周知用データ）